

令和2年

目黒区教育委員会

第39回定例会会議録

(令和2年11月24日開催)

第39回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 令和2年11月24日

開催場所 教育委員会室

出席委員	教育委員会教育長	関根義孝
	教育委員会教育長職務代行者	笹尾敦夫
	教育委員会委員	櫻井道雄
	教育委員会委員	松村真理子
	教育委員会委員	川嶋春奈

出席職員	教育次長	秋丸俊彦
	教育政策課長	樫本達司
	学校統合推進課長（八雲中央図書館長兼務）	
		関真徳
	学校ICT課長	今村茂範
	学校運営課長	濱下正樹
	学校施設計画課長	岡英雄
	教育指導課長	竹花仁志
	教育支援課長	細野博司
	統括指導主事	片山順也
	統括指導主事	石邑由紀子
	生涯学習課長	千葉富美子

書記		佐藤洋一
		森高健二郎

(議事日程)

- 日程第1 議案第35号 幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 (意見聴取)
- 日程第2 議案第36号 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 (意見聴取)
- 日程第3 報告事項 令和3年度当初予算に係る主な要求項目について

資料配布

- ・令和3年1月行事予定表
- ・令和2年度教育施策説明会(後期)配布資料(次第、スライド印刷、アンケート用紙)
- ・「新たな目黒区民センターの基本構想」策定に向けた基本的な考え方について

(午前9時30分開会)

- 教育長 令和2年第39回目黒区教育委員会定例会を開会いたします。
本日の欠席委員、欠席職員はおりません。署名委員は、櫻井委員
です。
それでは、日程に入ります。
日程第1及び日程第2は職員の給与に関する議案であって、関
連しておりますので、一括して議題といたします。
なお、質疑と採決は個別に行うことといたします。

(日程第1 議案第35号 幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改
正する条例(意見聴取))

(日程第2 議案第36号 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する
条例の一部を改正する条例(意見聴取))

- 説明員 (資料により説明)
○教育長 まず日程第1について、ご質問等はございませんか。
特にないようですので採決を行います。
本件に賛成の委員は挙手を願います。

(全員挙手)

- 教育長 全員賛成ですので、議案第35号は原案どおり可決します。
次に日程第2について、ご質問等はございませんか。
特にないようですので採決を行います。
本件に賛成の委員は挙手を願います。

(全員挙手)

- 教育長 全員賛成ですので、議案第36号は原案どおり可決します。
次に日程第3を議題とします。

(日程第3 令和3年度当初予算に係る主な要求項目について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
○教育長 この件についてご質問等はございませんか。

- 委員 給食室の冷暖房に関しては、どの項目に含まれているのでしょうか。
- 説明員 給食室の冷暖房については、本年度までで全て簡易エアコンの設置が終了してございまして、次年度新たに冷暖房を設けることは予定はしておりません。
- 委員 以前、給食運営の視察を行った際、調理員の方々が過酷な状況で調理されている状況を知りました。冷暖房が新たに設けられましたが、実際に調理を行うときは、効果に疑問があるという話を聞きました。
- 調理員の方々が倒れてからでは遅いので、更なる改善を検討していただけないでしょうか。これは要望です。
- 説明員 給食室の冷房については、新たに改築をした碑小学校、東山小学校、目黒中央中学校などでは効果のあるように空調設備を設けておりますが、昨年度と本年度に設置した空調設備については、簡易的のものでして、換気を行いながら空調設備をつけても効果は少なく、調理を行うときは、ある程度我慢していただくざるを得ないと考えております。ただ、食洗器で食器を洗う状況や食材の準備をしている状況などでは、有効に活用できるものと考えておまして、今後さらなる改善の余地を検討するとともに、調理員の健康面について配慮していきたいと考えております。
- 委員 既定的臨時経費とはどういうものか分からなかったので教えてください。既定的であれば、臨時経費ではなく、既定の予算として要求すべきものという意味なのでしょうか。
- 説明員 毎年計上する必要があるもので、金額的に毎年度変更があるものや、毎年度必要性を判断していく予算を既定的臨時経費として整理しております。例えば、5年間のリース契約ですと毎年同じ金額を予算計上してまいります。臨時経費として扱っております。
- 説明員 今ご説明しました5年間のリース契約の場合は、5年で終わります。既定経費は毎年度継続するものですので、既定として編成しますが、一方でリース契約のような期間限定のものについては、予算編成上の扱いとしては臨時という形にします。毎年計上する通常の既定経費に組み込みますと、削除することを失念した場合、不要な経費がそのまま継続的に計上されることも考えられます。ですので、毎年臨時経費という形にして、5年間ごとに再計上して整理しているものです。
- また、備品購入費については、既定的臨時の経費区分もあります

が、年度により備品の数量も金額も大きく異なりますので、単年度ごとに必要性を認識しつつ、査定の中で整理するため、臨時経費を設けております。

○委員 ご説明ありがとうございました。

予算というものは、毎年査定をされるものだと思ったのですが、今のご説明からしますと、既定経費にすると毎年厳しく査定もされずに継続され、臨時経費だとチェックが厳しいという印象を受けたのですが、その理解でよろしいでしょうか。

○説明員 既定経費は毎年見直しを行っておりますが、例えば備品や維持工事のように1件、1件積み上げ、総額を既定経費としているものがあります。また、学校で使う消耗品などは、例年の支出状況を踏まえて、総額で査定をします。

臨時経費は、単件ごとの工事、備品などについて、それぞれ積み上げて査定することになります。

ただ、委員のおっしゃるとおり、予算編成上の技術的な側面もあります。既定経費の消耗品まで全て1件ずつ確認を行うことは、時間的にも作業的にも現実的ではないので、毎年の執行状況で総額を概算的に査定している状況でございます。

○委員 2点ほどご質問をさせていただきます。

まず、資料の1ページの1番で、統合新校整備方針と記載されていますが、この統合新校整備方針について教えてください。

次に、目黒区の予算の中にIT関係のものが多く占めている印象を受けましたが、今後の国の動きによって、内容に変更が生じる余地はあるのでしょうか。

○説明員 統合新校整備方針リーフレットに関してですが、これは南部・西部地区の区立中学校の統合に係るものになります。以前統合いたしました大鳥中学校の取組と同様に、統合方針改定後に地域の方々、学校関係者、保護者、教育委員会などで協議組織を設け、そこでの協議を踏まえ、統合により新たにつくる中学校の学校像や、場所などを統合新校整備方針として定めていく予定です。この方針の概要に関して、地域の方々や保護者などに周知するためのリーフレット経費を要求するものになります。

○説明員 2点目でございますが、現在、政策的経費で計上している全校へのプロジェクター整備、教育用コンピューターへのウイルス対策ソフトの導入などに関しましては、区の課題に対応しているものでございます。一方、既定経費で計上している学習用タブレットな

どについては、国の方針に従っているものでございます。

今後、国の動きや区の課題に対して、どう予算編成を行い、方針をつくっていくのかについては、今後の動向を見極め、対応していきたいと考えてございます。

○委員 予算というものは、新しいものには必要なお金を出し、古いものについては削減することが基本だと思います。例えば、デジタル化が進めば、それに対してアナログのものは削減されます。この資料は、新しいものについては分かりやすく記載されていますが、削減するものについてはどうやって確認すればよいのでしょうか。

○説明員 スクラップアンドビルドの問題でございますが、今回の報告は要求内容についてですので、そういった削減するものを確認できるところはございません。基本的には最初にご説明申し上げましたように、既定経費で2%の削減を一律で行うことにより、各所管において既定経費を削ってまいりました。今後予算案が示される中で、全庁的に削減した分については、何を減らしたかについても掲載されますので、その報告の際にご説明してまいりたいと思います。

○教育長 その他ご質問等ございますか。
特にないようですのでこの報告を受けました。

資料配布

- ・令和3年1月行事予定表
- ・令和2年度教育施策説明会（後期）配布資料（次第、スライド印刷、アンケート用紙）
- ・「新たな目黒区民センターの基本構想」策定に向けた基本的な考え方について

○教育長 その他なにかございますか。
以上で本日の定例会を閉会します。

（午前10時12分閉会）